

実施結果概要

所属名	長崎振興局
<p>< 報告事項 > 防災親子さるくについて</p>	
<p>【実施概要】</p> <p>防災親子さるくの実施</p> <ul style="list-style-type: none">・大水害の教訓と県民生活を支える土木構造物の価値を未来へ伝えていくことを目的として、下記の2箇所で小学生と保護者を対象にした「防災親子さるく」を開催しました。 <p>【中島川編】</p> <p>開催日時：7月23日(月)9:00～11:40 開催場所：中島川周辺と西山ダム、本河内浄水場、本河内高部ダム 参加者：親子合わせて44名</p> <p>【東長崎編】</p> <p>開催日時：7月26日(木)9:00～11:40 開催場所：八郎川周辺と中尾ダム及び東長崎地区がけ崩れ対策工事現場周辺 参加者：親子合わせて38名</p> <ul style="list-style-type: none">・クイズや模型実験など各イベントでは子供たちに積極的に参加してもらい、県民の防災意識の向上を図ることができました。	

(7月23日(月) 中島川編)



7 / 2 4 読売新聞



長崎大水害36年黙とう
語り継ぐ「防災さるく」も

「防災さるくさるく」で長崎大水害の被害状況の説明を受ける参加者ら

2018年7月24日、長崎市で開かれた「防災さるく」のイベント。参加者らは、大水害の被害状況を説明する。市役所本館や各施設センター、市立図書館など11か所で、被害状況を伝える写真展を開催。大水害の記録映像の放映も行っている。

長崎市では20日、長崎大水害の犠牲者に黙とうを捧げた。中島川

「防災さるく」は、自分自身より多くの人が亡くなったことを防ぐため、事前に備えたいことを「備えたい」と決めた。

最初、長崎新聞記者が、大水害の被害状況を説明する。参加者らは、大水害の被害状況を説明する。参加者らは、大水害の被害状況を説明する。

(7月26日(木) 東長崎編)

